



# れんけいと支援

地域の医療・保健・介護・福祉の方とともに、皆様の健康をお守りします

Face to Face,

Heart to Heart

富山市民今泉北部町2-1 / Tel: 076 (422) 1112(代) <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> / 発行日 2024年2月



## 医局長としての2年間の振り返りと腎臓内科からのお願い

腎臓内科部長

大田 聡



2022年4月より富山市民病院医局長として、医局の医師の働きやすい環境づくり、地域の医療機関からの医師派遣要請への対応などをさせていただいています。また、今後医師の働き方改革が進められますが、医局当直業務委員会を新設して、産休、育休などで長期休暇が必要な医師が発生した科の医師の当直を医局全体でカバーするようにしています。毎月の医局会では各種連絡事項に加えて、地域の医療機関との交流として、2023年5月にはとやまPET画像センター宮内 勉先生より最新のPET検査について、同年6月には富山市民保健所長の瀧波先生から富山市民保健所の業務について貴重な講演をいただきました。また、電子カルテと連結するカラーレーザープリンターを近日中に導入させていただき、術中写真や病理の切り出し写真をこれまでよりもより鮮明なカラー写真で先生方のもとにお届けできるものと思います。これからも地域の先生方からの当院医局への忌憚のないご意見、ご要望をお待ちしています。

次に、腎臓内科からの改めてのお願いです。我が国の透析患者さんは現在も右肩上がりに増加しており、ピークが見えてこない状況ですが、CKD重症化を予防する最も有効な手段は可能な限り早期からの集学的な治療介入と思われます。多くのCKD患者さんは無症状ですので、CKD早期診断には蛋白尿（糖尿病ではア

ルブミン尿）定量検査を、特に糖尿病、高血圧、メタボリックシンドロームなどCKD発症リスクの高い患者さんを対象

に年に1~2回程度定期的にお願ひします。そして、尿蛋白0.15g/gCr以上、糖尿病ではアルブミン30mg/gCr以上（あるいは尿定性検査で尿蛋白（1+）以上）が持続する症例は、一度腎臓内科にご紹介ください。糖尿病で一旦顕性アルブミン尿（300mg/gCr以上）まで進行しますと、微量アルブミンまで改善させることはなかなか困難ですが、微量アルブミン尿の段階であれば集学的治療を十分に行うことで、正常アルブミン尿への改善が期待でき、腎不全への進行を防ぐ最も有効な治療となるものと思われます。当科ではこれまで150例以上の症例をCKD地域連携パスでかかりつけの先生方と連携させていただき、栄養士、腎不全専門看護師が定期的にかかわらせていただき、チーム医療による集学的治療を行うことで、パス導入前後において蛋白尿減少、腎機能悪化速度の改善などの効果が得られています。

## 診察 検査のご予約は、ふれあい地域医療センターで承っております

●事前に受診予約をしていただきますと、患者さんの待ち時間が短縮できます。

(1) 予約は、ふれあい地域医療センターに直接電話をおかけいただくか、「診療/検査予約申込書」をFAXしてください。FAXの場合は、予約日時について折り返しご連絡いたします。

※「診療/検査予約申込書」はHPからダウンロードできます。

<https://www.tch.toyama.toyama.jp>

富山市民病院トップページ → 医療関係機関の皆様へ → 地域医療連携のご案内

医療機関の皆様へ → 診療と検査の予約方法

(2) 予約日が決定したら、当院から「診療予約のご案内」を折り返しFAX送信いたします。

(3) 「診療予約のご案内」と紹介状(診療情報提供書)は、患者さんにお渡しください。

(診療情報提供書の書式は、貴院所定用紙または当院のものでもかまいません)

### <予約できる検査>

高額装置 (CT、MRI、RI) や超音波検査の共同利用を積極的に進めています。

検査名	造影		予約可能時間 来院時間	結果について	
	有	無			
CT ※冠動脈CTは、循環器内科での診療予約となります	Aプラン (予約)	○	○	①9:40 ②14:00	当日、本人へお渡し ※翌日(金曜日は翌月曜日)になる場合もあります
	Bプラン (時間外)	×	○	16:00以降の予約 (17:00までの来院とさせていただきます)	翌日(金曜日は翌月曜日)に郵送
	Cプラン (時間予約なし)	○	○	当日検査依頼 時間予約不可 16:00までの来院	当日、本人へお渡し ※翌日(金曜日は翌月曜日)になる場合もあります
MRI				①9:45 ②14:00	当日、本人へお渡し ※翌日(金曜日は翌月曜日)になる場合もあります
マンモグラフィー				9:00	
エコー				10:30	
RI				9:00~12:00	後日、郵送
心エコー 頸動脈エコー				①9:00 ②10:00	後日、郵送
骨塩定量 (小児の場合は、小児科の診療予約となります)				9:00~12:00	当日、本人へお渡し ※翌日(金曜日は翌月曜日)になる場合もあります
胃カメラ(火、水、金)				9:00	後日、郵送

※結果が郵送の場合の送り先は、紹介元医療機関となります。

※検査結果は、紹介元の主治医から説明していただきます。

(お問合せ、予約受付) ふれあい地域医療センター  
受付時間 平日 8:30~18:00、土曜日 8:30~12:30  
予約専用電話 (076) 422-1114 直通FAX (076) 422-1154

# 研修・講演・学習会のご案内



## 1. 地域連携症例検討会（ハイブリッド開催）

日時：3月12日（火）19：00～20：00 場所：当院3階 講堂

### 1) 症例検討

『一酸化炭素中毒による遅発性脳症』

精神科 金子 直史

### 2) ミニレクチャー

『呼吸器外科領域におけるSDGsを目指す当科の試み』

呼吸器外科 明元 佑司

持続可能な開発目標、SDGsという言葉を知り、外科領域におけるSDGsとは何なのだろうか。手術では様々な医療物品や製剤を用いるが、これら高額な医療材料を受術患者本人の自己組織で賄うこともその答えのひとつと考えてきた。肺がんの手術において輸血や血液製剤の準備は必須だが、我々は2018年にクリオシール®を北陸で初、全国で10施設目に導入し赤血球製剤、凍結血漿、フィブリン糊製剤をすべて患者自己血で作成することを開始した。それに続いて2019年からは若年者の気胸手術に対しても自己フィブリン糊の使用を日

本で最初に開始した。これにより①感染やGVHDリスクを回避する安全面、②製剤不足を解消する社会面、③医療費用を抑制するコスト面の三方を両立でき、2040年問題における外科医療の持続再生を実現させている。一方、手術材料面では、肺動脈の広範な合併切除を伴う進行肺がんの手術において、肺動脈の欠損を自己心膜で、自己心膜の欠損を自己筋弁で再建する自己組織リレー再建を考案、実施し根治性と安全性を高めている。本セミナーではそれらの治療成績もあわせて紹介する。

## 予告

日時：令和6年4月9日（火） 19：00～20：00（ハイブリッド開催）

場所：当院3階 講堂

内容：①症例検討 1例（担当）眼科  
②ミニレクチャー 1題（担当）腎臓内科

## 2. 看護研修 ※諸事情により研修が変更になる場合があります。

### 《新任看護職員研修》

当院では令和6年度採用の新人看護職員に対し、新任看護研修を実施いたします。地域の医療機関や施設に入職される看護職員の方に関しても当院職員と共に研修を受けていただければと考え、下記の通り計画いたしました。ご参加を希望される場合は、事前の申し込みが必要です。ふれあい地域医療センターへご連絡ください。（TEL：076-422-1112 内線2009）

### 【参加に関するお願い】

※募集は1研修につき5名程度としますので、1施設からの参加は1名程度とさせていただきます。

※院内では、マスクの着用をお願いいたします。服装は、白衣または動きやすい服装でお越しください。

※資料等の準備がありますので、必ず各研修開催日の1週間前までにお申し込みください。

体調不良時は無理をせず、欠席される場合は必ずご連絡ください。

※受付は、各研修の開始10分前までをお願いいたします。

※駐車場は外来患者さんが利用されますので、研修にお越しの際は公共交通機関をご利用ください。

No	内 容	開 催 日	時 間	研修形式
1	安全確保の技術（医療安全）	4月2日（火）	9：40～12：00	講義
2	静脈注射研修プログラム	4月2日（火）	13：00～17：15	講義 eラーニング
3	与薬 静脈内注射 点滴静脈注射 採血	4月3日（水）	8：30～12：30	演習
4	与薬援助技術 経口薬の投与 麻薬製剤について 皮下注射 中心静脈内注射 輸血 誤薬防止の手順等	4月3日（水）	13：30～16：40	演習
5	感染防止の技術	4月4日（木）	8：30～12：10	講義・演習
6	食事援助技術	4月8日（月）	13：30～15：00	講義・演習
7	活動・休息援助技術	4月12日（金）	13：30～15：00	講義・演習
8	輸液ポンプの準備と管理（ME）	4月15日（月）	13：30～16：30	講義・演習
9	排泄援助技術	4月10日（水）	13：30～15：00	講義・演習
10	呼吸管理研修（基礎編）	6月19日（水）	13：30～17：15	講義・演習
11	救急蘇生法	7月18日（木）	13：30～17：15	講義・演習





# 研修医のひとりごと

臨床研修医 舟木 諒



富山市民病院研修医の舟木と申します。研修医の生活は、医学の世界への初めての一步であり、深い感動と学びに満ち溢れた日々の集合体でしたが、その日々は喜びと苦勞が交差していました。上手くいく事など少して、ほとんどは失敗の連続。そんな中でも、自分に出来る事は何だろうと考え続け、目の前の患者さんのために日々学習してまい

りました。

春からは消化器内科医として、地元であるこの富山県で働きます。専門は消化器内科ではありますが、心臓や骨折も診療できる、そんな理想の医師を目指して、精進してまいりたいと思います。愉快的仲間達とこの病院で研修できたことは、私の生涯忘れない思い出です。

## 医師不在のお知らせ

※外来担当日の休診のみ掲載

# 3月

科名	医師名	不在日	科名	医師名	不在日	
内科	水野	13日、27日	整形外科・関節再建外科	重本	1日	
	松林	6日	皮膚科	野村佳	21日、22日、25日	
	田中智	4日		大村	4日、29日	
外科	竹下	18日、25日、26日、28日、29日	脳神経外科	毛利	8日	
	中村	22日、27日、29日	呼吸器・血管外科	湖東	12日	
麻酔科	永川	25日、28日		土岐	21日	
	松浦	27日、29日		酒井	26日、28日	
	本田	29日	小児科	和田優	18日、19日、25日、26日	
	津田	4日		西橋	29日	
	篠田	21日、28日	眼科	山田芳	4日	
精神科	長谷川雄	15日、18日	耳鼻いんこう科・頭頸部外科	辻	25日	
	結城	28日	歯科口腔外科	朽名	6日、8日、22日、27日、28日、29日	
	五十嵐	29日		※その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。TEL 076-422-1112 (代) 内線2168		
	金子	26日				

## 編集後記

1月1日に令和6年能登半島地震が起こり、身の回りが変化したり予定が中止や延期になったりした方もいらっしゃるのではないのでしょうか。そういう私も2日に予定していた後厄払いが延期になり、2~4日までDMAT一次隊として能登での活動、自宅が4日まで断水ということが起こりました。

特に普段当たり前にあるものが急に使えなくなることの不便さや普段からの備えの必要性を痛感させられました。

普段通りの生活を送れることに感謝し、1日も早い被災地の復旧を願うばかりです。

放射線技術科 野 英之



作：病院ボランティア 篠崎 佳子

「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1112 (代) / FAX 076 (422) 1154  
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp



ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん何でも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp